

労働衛生調査分析センターが実施する

令和5年度 化学物質管理関連研修のご案内

令和5年6月

中災防労働衛生調査分析センターでは、平成26年度以降の化学物質リスクアセスメント研修の実績をもとに、新たな化学物質規制の見直しに対応した研修を先行開発し、令和4年10月から6回にわたり実施しました。

令和5年度は、新たに一般にも販売するJISHA標準テキストを軸に、化学物質を製造する事業場向け、化学物質を取り扱う事業場向けに特化したそれぞれの化学物質管理者選任のための研修を提供します。

また、保護具によりばく露防止措置を講ずる事業場で選任が必要となる保護具着用管理責任者についても、選任時研修を提供します。なお、保護具着用管理者選任時研修（上級コース）については、厚生労働省が推奨する6時間の科目に加え、実技を含む3時間を上乗せした、現場実務の指導的立場の方を養成するための研修です。

<化学物質管理者研修>

種類	研修の名称	対象者、要件	料金
事業場向け 化学物質を製造する	化学物質管理者専門的講習（2日）	<リスクアセスメント対象物を製造する事業場> ・一般の方 ・第1種衛生管理者免許所持者（科目免除あり） ・関連作業主任者講習修了者（科目免除あり）	69,300円 61,600円
	化学物質管理者専門的講習（限定1日）	・衛生工学衛生管理者免許所持者	33,000円
扱う事業場向け 化学物質を取り扱う	化学物質管理者研修（1日）	<リスクアセスメントを取り扱う事業場> <リスクアセスメント対象物の譲渡・提供のみを行う事業場> ・一般の方 ・中小規模事業場割引サービスを受けようとする方	38,500円 26,950円*

<保護具着用管理責任者選任時研修>

		対象者、要件	
業場向け 保護具措置を講ずる事	保護具着用管理者選任時研修（基本コース）	<化学物質管理者を選任した事業場で、保護具によるばく露防止措置を講ずる事業場> ・一般の方 ・作業主任者など	休止中
	保護具着用管理者選任時研修（上級コース）	・保護具の選択・使用・保守管理につき体系的に学びたい方 ・事業場等で保護具着用管理者を養成する指導者	26,400円

【化学物質管理者になるための研修】

化学物質を製造する事業場向け

化学物質管理者専門的講習（2日） CHIM-A1

本研修は、リスクアセスメント対象物を製造する事業場を対象として、化学物質管理者（安衛則第12条の5）を選任するための研修です。製造する事業場においては、この講習が化学物質管理者の選任要件となっており、リスクアセスメントの実技をマスターするための3時間の実習を含みます。

○受講資格

令和6年4月以降に化学物質管理者として選任される予定の方

（第1種衛生管理者免許所持者等については科目免除あり）

○研修期間

2日（実習3時間を含む。）

○参加費

消費税10%を含む

区分	金額（2日）	金額（科目免除）
賛助会員	62,370円	56,100円
一般	69,300円	61,600円

*後述の（注1）、（注2）に該当すると認められる方に対する料金。科目免除者については、申込み時に関係する資格を証明する書類を提出いただきます。

○備考

参加費には、テキスト代、消費税が含まれています。

最少催行人数に達しない場合、研修を中止とする場合がございます。

○日程、開催地

回	日程	開催地
2	2023年5月10日（水） 5月11日（木）	東京都港区 安全衛生総合会館
3	2023年7月25日（火） 7月26日（水）	東京都港区 安全衛生総合会館
4	2023年9月13日（水） 9月14日（木）	東京都港区 安全衛生総合会館
8	2023年11月8日（水） 11月9日（木）	東京都港区 安全衛生総合会館
5	2023年12月21日（木） 12月22日（金）	東京都港区 安全衛生総合会館
6	2024年1月30日（火） 1月31日（水）	東京都港区 安全衛生総合会館
7	2024年2月29日（木） 3月1日（金）	東京都港区 安全衛生総合会館

○カリキュラム

※カリキュラムの内容は都合により変更される場合があります。

<第1日目>

時間	内容
9:00～9:30	受付
9:35～9:40	オリエンテーション①
9:40～12:10 (注1)	【講義】化学物質の危険性及び有害性並びに表示等
12:10～13:00	昼食休憩
13:00～13:10	オリエンテーション②
13:10～14:10	【講義】関係法令
14:10～14:40	【講義】化学物質を原因とする災害発生時の対応
14:40～14:50	休憩
14:50～16:40 (注2)	【講義】化学物質の危険性又は有害性の調査①

<第2日目>

時間	内容
9:00～9:20	受付
9:20～10:30 (注2)	【講義】化学物質の危険性又は有害性の調査②
10:30～10:40	休憩
10:40～12:40	【講義】化学物質の危険性又は有害性等の調査の結果に基づく措置等 その他必要な記録等
12:40～13:30	昼食休憩
13:30～16:30	【実習】化学物質の危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づく 措置等
16:30～16:45	閉講挨拶、修了証授与

(注1) 「有機溶剤作業主任者技能講習」、「鉛作業主任者技能講習」、「特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を全て修了した方は、「化学物質の危険性及び有害性並びに表示等」の科目が免除されます。

(注2) 第1種衛生管理者の免許を有する方は、「化学物質の危険性又は有害性等の調査」の科目が免除されます。

○お申込み

こちらの中央労働災害防止協会 WEB からどうぞ

https://www.jisha.or.jp/ohrdc/chemical_management_2024.html



○お問合せ

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 化学物質管理研修担当

TEL (03)3452-6377

Email kagaku@jisha.or.jp

【化学物質管理者になるための研修】

化学物質を製造する事業場向け

（衛生工学衛生管理者免許所持者限定）

化学物質管理者専門的講習（限定1日） CHIM-A2

本研修は、リスクアセスメント対象物を製造する事業場を対象として、化学物質管理者（安衛則第12条の5）を選任するための研修です。製造する事業場においては、この講習が化学物質管理者の選任要件となっており、リスクアセスメントの実技をマスターするための3時間の実習を含みます。

受講対象者を衛生工学衛生免許所持者に限定することにより、一部科目の免除により、1日で研修を修了することができるプログラムです。

○受講資格

令和6年4月以降に化学物質管理者として選任される予定の方のうち、現に有効な衛生工学衛生管理者免許をお持ちの方

○研修期間

1日（実習3時間を含む。）

○参加費

消費税10%を含む

区分	正規金額	金額（科目免除）*
賛助会員	39,600 円	29,700 円
一般	44,000 円	33,000 円

申込みに際し、関係する資格を証明する書類を提出いただきます。

*後述の（注）に該当すると認められる方に対する料金。

○備考

参加費には、テキスト代、消費税が含まれています。

最少催行人数に達しない場合、研修を中止とする場合がございます。

○日程、開催地

回	日程	開催地
1	2023年9月21日（木）	東京都港区 安全衛生総合会館

○カリキュラム

※カリキュラムの内容は都合により変更される場合があります。

時間	内容
9:00～9:20	受付
9:20～9:30	オリエンテーション
9:30～12:00	【講義】化学物質の危険性及び有害性並びに表示等
12:00～12:50	昼食休憩
12:50～13:50	【講義】関係法令
13:50～14:20	【講義】化学物質を原因とする災害発生時の対応
14:20～14:30	休憩
14:30～17:30	【実習】化学物質の危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づく措置等
17:30～17:50	閉講挨拶、修了証授与

(注)「有機溶剤作業主任者技能講習」、「鉛作業主任者技能講習」、「特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を全て修了した方は、「化学物質の危険性及び有害性並びに表示等」の科目が免除されます。

○お申込み

こちらの中央労働災害防止協会 WEB からどうぞ

https://www.jisha.or.jp/ohrdc/chemical_management_2024.html



○お問合せ

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 化学物質管理研修担当

TEL (03)3452-6377

Email kagaku@jisha.or.jp

化学物質を取り扱う事業場向け

化学物質管理者研修～R A対象物の製造事業場以外の事業場対象～（1日）

CHIM-B1

本研修は、リスクアセスメント対象物を取り扱う事業場など、製造する事業場以外の事業場を対象として、**化学物質管理者（安衛則第12条の5）を選任するための研修**です。事業者が、自律的な化学物質管理を任せることができるよう、必要な知識と実務能力を習得します。

○受講資格

令和6年4月以降に化学物質管理者として選任される予定の方

○研修期間

1日

○参加費

消費税10%を含む

区分	正規金額	割引金額（申請中）
賛助会員	34,650円	24,255円
一般	38,500円	26,950円

*受講料の割引金額が対象となる事業場は、常時使用する労働者数が300人未満であり、かつ、労災保険の適用事業場です。

*上記要件を確認するために、労働基準監督署の受付印のある直近の「労働保険概算・確定保険料申告書（事業主控）」の写しをいただくことになります。（当該年度について2回目以降は労働保険番号を申込書に記載することで可）

○備考

参加費には、テキスト代、消費税が含まれています。

最少催行人数に達しない場合、研修を中止とする場合がございます。

○日程、開催地

回	日程	開催地
2	2023年5月26日（金）	東京都港区 日本ボイラ協会 JBA ビル貸会議室
3	2023年6月14日（水）	東京都港区 安全衛生総合会館
4	2023年6月15日（木）	東京都港区 安全衛生総合会館
5	2023年7月18日（火）	東京都港区 安全衛生総合会館
6	2023年10月25日（水）	東京都港区 安全衛生総合会館
8	2023年12月26日（火）	東京都港区 安全衛生総合会館

○カリキュラム

※カリキュラムの内容は都合により変更される場合があります。

時間	内容
9：00～9：30	受付
9：30～9：40	オリエンテーション
9：40～10：10	【講義】関係法令
10：10～10：40	【講義】化学物質を原因とする災害発生時の対応
10：40～10：50	休憩
10：50～12：20	【講義】化学物質の危険性又は有害性並びに表示等
12：20～13：10	昼食休憩
13：10～15：10	【講義】化学物質の危険性又は有害性等の調査
15：10～15：20	休憩
15：20～16：50	【講義】化学物質の危険性又は有害性等の調査の結果に基づく措置等 その他必要な記録等
16：50～17：00	閉講挨拶、修了証授与

○お申込み

こちらの中央労働災害防止協会 WEB からどうぞ

https://www.jisha.or.jp/ohrdc/chemical_management_2024.html



○お問合せ

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 化学物質管理研修担当

TEL (03)3452-6377

Email kagaku@jisha.or.jp

【保護具着用管理者になるための研修】

保護具着用管理責任者選任時研修

(上級コース)

現場エキスパート/指導者レベル PPE-A

本研修は、保護具によりリスクアセスメント対象物のばく露防止措置を講ずる事業場を対象として、保護具着用管理責任者（安衛則第 12 条の 6）を選任するための研修です。保護具は種類も多く、呼吸用保護具のように 70 年以上にわたりヒトとの関わりを追求されてきたものなど知見の集積です。厚生労働省が示す所定の科目に実技科目を充実させるなど、現場でとまどうことなく作業者や他の保護具着用管理責任者を指導するためのプログラムです。

○受講資格

保護具着用管理責任者選任時研修の講師となることが見込まれる者

保護具着用管理責任者への選任が見込まれる者

受講に当たり資格要件はありませんが、推奨される受講者としては、次のとおりです。

- ・第 1 種衛生管理者免許又は衛生工学衛生管理者免許を受けた者
- ・「有機溶剤作業主任者技能講習」、「鉛作業主任者技能講習」又は「特定化学物質作業主任者及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を修了した者
- ・安全衛生推進者の選任要件を満たす者

○研修期間

1.5 日（実技科目 3 時間、学科科目 6 時間。うち学科 3 時間はオンデマンド方式）

○参加費

消費税 10%を含む

区分	正規金額
賛助会員	23,760 円
一般	26,400 円

○備考

参加費には、テキスト代、消費税が含まれています。

最少催行人数に達しない場合、研修を中止とする場合がございます。

○日程、開催地

回	日程	開催地
1	2023 年 5 月 31 日（水）	東京都港区 安全衛生総合会館
3	2023 年 7 月 7 日（金）	東京都港区 三田 NN ホール
2	2023 年 10 月 24 日（火）	東京都港区 安全衛生総合会館

○カリキュラム

※カリキュラムの内容は都合により変更される場合があります。

(1) オンデマンド研修（学科科目）

時間	内容
1	【学科】保護具着用管理
1	【学科】労働災害の防止に関する知識
1	【学科】関係法令

(2) 集合研修（学科科目/実技科目）

時間	内容
9：00～9：20	受付
9：20～9：30	オリエンテーション
9：30～11：30	【学科】保護具に関する知識 ①
11：30～12：30	昼食休憩
12：30～13：30	【学科】保護具に関する知識 ②
13：30～13：40	休憩
13：40～15：10	【実技】保護具の使用法等 ①
15：10～15：20	休憩
15：20～16：50	【実技】保護具の使用法等 ②
16：50～17：00	閉講挨拶、修了証授与

○受講方法

< 学科教育動画の配信方法 >

Webex Meetings

動画配信開始日の7日前頃に URL 等をご連絡致します。

本研修では、サービスの安定運用に万全を尽くしておりますが、お客様の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断・遅延の可能性がございますので、ご了承ください。

本研修の録画・録音・画面キャプチャーなどの複製及びその転載・引用などのあらゆる二次利用を禁止します。

動作環境についての個別のお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

参加者1人に対して複数人での受講はお断りいたします。

動作環境

受講用パソコン及びモバイルの動作環境については、Webex の最新のシステム要件をご確認ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

(Webex のサイトが開きます。)

※以下のブラウザで動作確認済みです。

Google Chrome

Microsoft Edge

視聴確認

次のサイトを開いて、パスワード「Password1」を入力し、動画を視聴できることを確認してください。

<https://jisha.webex.com/jisha/ldr.php?RCID=8326279f7d4261f4f5199e2d3329655e>

(Webex のサイトが開きます。)

学科教育受講後の報告

学科教育を受講した方は、当協会が指定するアドレスあてに、所定の事項（受講日、質問など）を実技教育の前日までにメールで報告してください。

なお、この報告がない場合には、実技教育を受講できませんので、ご注意ください。

○お申込み

こちらの中央労働災害防止協会 WEB からどうぞ

https://www.jisha.or.jp/ohrdc/chemical_management_2024.html



○お問合せ

中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター 化学物質管理研修担当

TEL (03)3452-6377

Email kagaku@jisha.or.jp

【保護具着用管理者になるための研修】

保護具着用管理責任者選任時研修

(基本コース)

現場管理者レベル <当分の間、休止中> PPE-B

本研修は、保護具によりリスクアセスメント対象物のばく露防止措置を講ずる事業場を対象として、保護具着用管理責任者（安衛則第 12 条の 6）を選任するための研修です。厚生労働省が示す所定の科目どおりの、現場で作業者を指導するためのプログラムです。

○受講資格

保護具着用管理責任者への選任が見込まれる者

受講に当たり資格要件はありませんが、推奨される受講者としては、次のとおりです。

- ・第 1 種衛生管理者免許又は衛生工学衛生管理者免許を受けた者
- ・「有機溶剤作業主任者技能講習」、「鉛作業主任者技能講習」又は「特定化学物質作業主任者及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を修了した者
- ・安全衛生推進者の選任要件を満たす者

○研修期間

1 日（実技科目 1 時間、学科科目 5 時間）

○参加費

消費税 10%を含む

区分	正規金額
賛助会員	17,820 円
一般	19,800 円

○備考

参加費には、テキスト代、消費税が含まれています。

最少催行人数に達しない場合、研修を中止とする場合がございます。